

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000010
事業所名	元町グループホーム

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し地域情報をえて、運動会やお祭り、バザーなどに積極的に参加して地域との交流を深めている。小学校の認知症サポーター講座に講師として参加したり、中学校の職場体験の場を提供している。地域の喫茶店を借りて「ギャラリー展示」をしたり、認知症の理解と絆をタスキで繋ぐ「RAN伴」は地域と協力し、ユニホームを揃え、応援者やランナーになって参加し、楽しい恒例の行事となっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族や民生委員、警察署、介護相談員、包括支援センター職員の参加を得て、2か月毎年6回開催している。年に1回家族会と運営推進会議を合同で開催し多くの参加を得ている。地域や小・中学校と関わる催しなど活発な意見交換がされている。警察署の参加で、事故や犯罪等について事業所として出来ることに取り組んだり、認知症理解や健康法などの勉強会も行っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 更新手続きや認定代行時に、市の担当者と情報収集や相談、問い合わせ等を行っている。豊橋市の認知症ガイドブック作成や、RAN伴の活動などに参加している。市から情報を得て研修にも参加しており、継続的に良好な関係性を築いている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日常のケアの中で聞き取りをして、記録をしている。家族からは、意見箱の常設やアンケートの実施、訪問時や家族を招いてのお食事会等の会話から意見を聴くようにしている。24時間の面会が可能で、いつでも訪問しやすい雰囲気づくりをして、頂いた意見を運営に反映させている。「元町笑顔便り」で家族に情報を提供し、安心感を得ている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	忍 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○			